

令和6年度 学校経営計画（学校経営ビジョン）

能美市立和気小学校

1. 石川県がめざす教育の姿 基本理念

未来を拓く 心豊かな人づくり

2. 能美市教育委員会学校教育の目標

次世代を切り拓く人材の育成と地域に根ざした学校づくり

～ 魅力ある学校づくり「元気に明るく笑顔で登校」～

3. 本校の教育目標

校訓 「明るく」「強く」「正しく」

(1) 学校教育目標

『自ら考え行動し、協働する児童の育成』

(2) めざす学校像（経営理念）

一人一人が輝く学校

- ・児童が自ら伸びようとする学校
- ・教職員が切磋琢磨して学ぶ学校
- ・組織が一丸となって教育活動を進める学校
- ・保護者や地域の期待に応える、信頼される学校

(3) めざす児童像

笑顔かがやく和気っ子

- ・自ら学び表現する子
- ・よく考え行動する子
- ・他者と協働する子

わ	わかるまでがんばる
け	健康な体
つ	強く、正しく、やさしい
こ	こころ

(4) めざす教師像

- ・自ら学び続け、指導力と授業力を高める教師
- ・児童のよさや可能性を引き出し、児童の力を伸ばす教師
- ・学校運営に積極的に参画する教師

4. 今年度の重点目標と方策

(1) 組織的な学校運営

- ① 学校力向上ロードマップを活用し、組織的・計画的に取り組む。
- ② 効率的に業務を進めるための改善策を実施する。

(2) 確かな学力の育成 「わ:わかるまでがんばる」

① 授業力の向上

「ねばり強く考え、自ら学ぼうとする子の育成」

- ・ ICT を有効活用しながら、子どもが自力解決できるための手立てを工夫し、主体的に学習に取り組む姿勢を育む。
- ・ 子どもが学習課題について思考し続けるための手立てを工夫し、個別最適な学びと協働的な学びの一体化を図る。
- ・ 学びを自覚する場面の設定と教師の見取りを進め、個への支援に生かす。
- ・ 講師の招聘や研修会への積極的な参加を通して、教材研究や授業設計について具体的に学ぶ。

② 学力の向上

- ・ 単元末テストを通して、学習内容の確実な習熟を図る。
- ・ AIドリルや定期検定を通して、基礎学力の定着を図る。
- ・ 家庭学習の指導と評価を行い、家庭学習の習慣化に努める。
- ・ 読書活動を充実させ、読書の質の向上を図る。

(3) 豊かな心の育成 「つこ:強く、正しく、やさしい ころ」

- ① 児童主体の児童会活動を通して、他者の役に立とうとする（協働する）児童を育てる。（自己有用感の向上）
- ② 道徳的価値の理解を深め、実生活へ生かそうとする態度を育てる。
- ③ いじめ・不登校防止のための校内支援体制、教育相談、児童理解の会を充実させ、専門機関との積極的な連携に努める。

(4) 健やかな身体の育成 「け:健康な体」

- ① 体力アップ1校1プランの取組等を推進し、体力の向上を図る。
- ② 「早寝早起き」の習慣化やメディア利用の約束を行い、家庭との連携を図りながら基本的な生活習慣の確立に努める。

(5) 家庭・地域との連携

- ① 学校運営協議会を工夫し充実を図る。（学校支援ボランティア活動等）
- ② ふるさとのことを知りふるさと愛を育む『ふるさと教育』を推進する。
- ③ 時と場に応じた挨拶ができる子を育てる。（家庭との連携）